

オロシティーニュース

発行人 〒891-0123
鹿児島市卸本町 6 番地 12
鹿児島総合卸商業団地協同組合
理事長 小正芳史

(E-mail) info@orocity.or.jp
(URL) http://www.orocity.or.jp
TEL (099) 260-2111 ・ FAX (099) 260-2109
IP 電話 050-3541-4639 (O.C.N)

組合理念

この地を愛し 共に繁栄

- 一、共に努力し助け合い 相互に発展します
- 二、組合活動を通じて地域の活性化に貢献します
- 三、資産を有効活用し 経営基盤の強化を目指します



平成26年1月9日 第41回合同年始会より



年頭のご挨拶

理事長 小正 芳史

新年あけまして
おめでとうございます。

皆様におかれましては、ご家族とともにすがすがしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、早いもので、来月の7日からは、ソチオリンピックが開幕致します。私は、選手の皆さんの活躍が今から楽しみでなりません。特に、フィギュアスケートに出場する浅田真央選手は、今年の「干支」である「うま年」の「年女」ということで、是非、金メダルをとってほしいものです。浅田真央選手が、「年女」の代表の一人とすれば、「年男」の代表は、だれでしょうか。やはり、安倍総理でしょうか。そこで、干支の「うま」を使って、話をしてみますと、昨年、「馬には乗ってみよ、人には添うてみよ、アベノミクスに 任せてみよ」というような年ではなかったかと思います。金融・財政政策が「円安」・「株高」・「デフレからの脱却の兆しが見える」などの一定の成果をあげたものと思います。そして、繰り出される成長戦略においては、「牛を馬に乗り換える」或いは、「官主導から民主導に乗り換えられるかという」正念場の年になるかと思えます。難しいかじ取りになるかもしれませんが、大いに期待していますし、我々も「自助努力」しなければなりません。4月には、消費税が8%に上げられます。また、TPP交渉も山場を迎える年になるかと思えます。「荒馬のくつわは前から」といいます。様々な問題に正面から取り組んでいただき、経済政策で「金メダル」を取ってほしいと思います。

さて、私達、組合におきましては、昨年は、大変しあわせな年でありました。組合員77社が一致団結し、企業集団として様々な活動を行うことができました。その中で、特に、地域貢献活動が認められ、昨年 10 月、「経済産業大臣表彰」をいただき、また、組合役員も、それぞれの組合活動と集団化事業への貢献などにより表彰をしていただきました。

これも、前理事長の玉利名誉相談役のご指導の賜物と思っております。深く、感謝申し上げますとともに、これからも、地域の活性化のため、組合活動に取り組んでいくことをお誓いしたいと思います。繰り返しになりますが、今年は、私達、企業にとりまして、消費税の引上げ、TPP、そして改正された厚生年金保険法の施行、即ち、年金基金の解散

問題など、経営にも直結した問題が、次々と押し寄せてまいります。中・長期的に見ても、少子高齢化、購買・消費人口層の減少は避けて通れません。

我々組合員を取り巻く環境がこれまで以上に厳しいものになるかと思いますが、関係各位のご支援を頂きながら、この環境を克服していくつもりです。

本年も皆様方の当組合への変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のますますのご繁栄とご健勝を祈念申し上げまして年頭の挨拶とさせていただきます。

第41回 合同年始会

1月9日（木）15時から恒例の第41回合同年始会が、組合員企業のほか政財界から多数の来賓を招き、オロシティーホールにて盛大に開催された。

当日は、「県内企業の経営者の年始会」としてNHKでも大きく報道され、多数の代表者がインタビューに応じた。



国家「君が代」と「1月1日の歌」の斉唱、組合理念の唱和により会が始まり、小正芳史理事長の挨拶（前述紙面）に続いて、来賓の伊藤祐一郎知事・森博幸市



長・上村基宏鹿児島銀行頭取から祝辞を頂戴し、その後、鏡割りで氣勢を上げた。そして、商工中金鹿児島支店の山口治支店長の乾杯で祝宴が始まり、組合歌を玉利理事の指揮の下全員で合唱し、会は華やかに盛り上った。最後に、日本銀行鹿児島支店の中田勝紀支店長の万歳三唱で盛会裡にお開きとなった。



昭和 17 年生

(株)川原自動車部品商会

代表取締役社長 川原 信 男



明けましておめでとうございます。

おかげ様で今年 6 回目の年男を迎えることになりました。干支である馬は古来より縁起が良い動物と言われており、中でも「左馬（ひだりうま）」は「うま」を逆さに読んだ「まう」が、祝宴での「舞い」を連想させる事から招福、千客万来、商売繁盛と縁起の良い文字とされています。

また、さっそうと駆け抜けるその姿は、力強さだけでなく美しさも兼ね備え、多くの人々を魅了し、そして大きな飛躍を期待させます。

昭和 17 年の干支は壬午（じんご・みずのえうま）と言われ、著名人では小泉純一郎 元首相や小沢一郎 生活の党代表といった大物政治家がこの年に生まれています。他に午年生まれ政治家には田中角栄・中曽根康弘 元首相、そして現首相の安倍晋三首相と錚々たる顔ぶれです。

そしてわれわれ自動車業界では、スズキの代表取締役会長兼社長 鈴木修・日産自動車の社長兼最高経営責任者 カルロス ゴーン・マツダの代表取締役兼 CEO 小飼雅道・富士重工の代表取締役 吉永泰之・ヤマハ発動機の代表取締役社長 柳弘之といったメーカーの現社長が午年という事で、小生も付け加えさせて頂けるならまさに自動車業界は、午年生まれの「年男」社長の当たり年です。干支にあやかって暴れ馬のように元気に駆け回っていきたくと思います。

昭和 33 年創業以来、おかげ様で今年で 56 年を迎える事になります。昭和 48 年 11 月、この卸団地に現在の本社を移転できた事が、異業種の方々と交流を可能とし、関係各位様、そして素晴らしいお客様に支えられた事が、弊社を今日の姿へと導いて頂けたと言っても過言ではありません。

これからも優良自動車部品・用品のプロとしてばん馬のように力強く足もとを正確に踏みしめ、一步一步邁進して参りたいと思います。

昭和会 40周年



会長就任のご挨拶

卸団地昭和会 会長 柳田 肇

この度、2014 年度の昭和会会長を仰せつかることになりました柳田です。

伊東前会長の積極的な勧誘が功を奏し、昨年度は会員が 2 名増え、26 名となりました。以前のような大所帯には遠く及びませんが、会が賑やかに、元気になってきた事は嬉しい限りです。

先日、そもそも昭和会は「組合の発展の為には、組合員相互の研修による意思の疎通を図り、相互信頼と理解が必要である。」との理念のもとに、昭和生まれの経営者によって結成されたとの安田昭初代会長のご講演を賜りました。その気概たるや身の引き締まる思いで拝聴致しました。その中で活動に際して、時に語り、時に飲み、大いに研鑽を重ね…とありましたが、本年度も偏ることなく？バランスの良い活動を行いたいと存じます。

さて、今年度は昭和会が昭和 49 年に発足致しましてから記念すべき 40 周年を迎えます。20 周年・30 周年の記念事業を参考にしながら、諸先輩方のリクエストや若い会員の意見も取り入れて記念事業を企画して参りますので、ご協力の程宜しくお願い致します。

ちょうど 3 年前の当紙「年男」特集で寄稿の折にも触れました通り、2006 年に鹿児島に戻りましてから早くも 7 年半を数えました。その際、出戻りの新参者にも関わらず昭和会の皆様に温かく受け入れて頂いたことで滞りなく地元で馴染めたと、当会に感謝致しております。

その素晴らしい昭和会を今後とも盛り上げ、また次の世代に引き継いでいく為にも、本年度も新会員の拡充を図りたいと存じますので、併せてご協力賜りますようお願い申し上げます。

経済産業大臣表彰受章



平成 25 年 10 月 31 日 (木)、東京都のホテルニューオータニにおいて、全国卸商業団地協同組合連合会主催による卸団地制度 (店舗等集団化制度) 創設 50 周年記念式典が開催され、当組合から小正理事長、三角副理事長が出席した。

式典では、多年にわたり集団化事業の発展、卸団地組合の振興に貢献した団体・企業、個人が表彰された。当組合は、経済産業大臣表彰を受章し、個人では、中小企業庁長官表彰に小正理事長、商団連会長表彰に三角副理事長、中小企業基盤整備機構理事長表彰に新福理事長が表彰された。また、玉利半三名誉相談役には商団連感謝状が贈られた。



述べ挨拶を行った後、美坂副理事長の乾杯の音頭で会は始まった。

会のなかでは、初めて出席した組合員や鹿児島銀行卸本町支店 坂之上支店長の自己紹介が行われた後、受章者に花束の贈呈が行われ、出席者全員で盛大に祝った。また、懇談の間には、組合設立を記念して作られた当時の映像が映され、出席者は当時の様子を興味深く見つめていた。最後に玉利理事を中心に理事長、副理事長、そして商工中金鹿児島支店長が登壇し、組唱歌を全員で合唱した。そして、「組唱歌の歌詞に「日本一の組合目指し」とあるが、こんなに元気があって結束力のある組合は他には無いのではないかと、まさに日本一の組合だ。」と商工中金鹿児島支店山口支店長から温かい締め挨拶をいただき、盛会裏に終了した。



代表者会・金融機関協力会ゴルフコンペ



抜けるような青空に恵まれた 10 月 29 日 (火)、鹿児島高牧 CC において標記コンペを開催した。参加者は 17 名と少なかったが、お互いの懇親を深める楽しい 1 日であった。

主な成績

順位	氏名	企業名	NET
優勝	伊東 靖	(株)伊東商会	71.4
2 位	水流 昇	(株)サンケイグリーン	73.8
3 位	三角征四郎	(株)Misumi	73.8
4 位	坂之上 忍	鹿児島銀行卸本町支店	73.8
5 位	高井良郎	(株)タカイ	74.2
6 位	田尻和郎	鹿児島ヤクルト販売(株)	74.8

※同 NET の場合はローハンディ優先

代表者会・金融機関協力会



平成 25 年 10 月 29 日 (火) 午後 6 時半、ザ・ジャポナイズ・カゴシマ (マルヤガーデンズ 8F) において、

組合員 31 名、商工中金および地元金融機関や関係先から 6 名が参加し、交流会が開催された。小正理事長が明後日の 10 月 31 日に東京で行われる卸団地制度 50 周年記念式典において当組合が経済産業大臣表彰を受章することをはじめ、当組合の理事や名誉相談役が各表彰を受章することになったことを報告し、これも協力して下さる皆様のおかげだと謝辞を



頌 春

本年もよろしくお願ひ申し上げます。



人を思う。未来を思う。

商工中金
SHOKO CHUKIN BANK

鹿児島支店
支店長 山口 治

迎 春

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

“地域のために尽くし、

愛される銀行”をめざして



鹿児島銀行 卸本町支店
谷山港支店

感謝と、次の100年へ。

100

新年明けましておめでとうございます。

本年も変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



with you
南日本銀行
<http://nangin.jp/>

迎 春

本年もよろしく
お願ひ申しあげます。



谷山港支店長 野村 国広

迎 春

昨年中はお世話になりました。
本年もよろしくお願ひ申し上げます。



かしん 鹿児島信用金庫
南栄支店
支店長 藤田 修

ホームページ <http://kashin.co.jp/>

謹賀新年

本年もよろしくお願ひ申し上げます。



住友生命保険相互会社 鹿児島支社
TEL:099-226-7268 FAX:099-222-2914

迎 春

今年も**県共済**で確かな安心を！！

- まごころ共済 ●生命傷害共済 ●自動車共済
- 火災共済 ●医療総合共済 ●傷害総合共済



鹿児島県火災共済協同組合
鹿児島県中小企業共済協同組合

理事長 小正 芳史
〒892-0821 鹿児島市名山町9-1(県産業会館5階)
☎099-225-4218 FAX099-227-3595

<http://www.synapse.ne.jp/kenkyosai>

信頼される安心を、社会へ。



迎 春

本年もよろしくお願ひ申し上げます

セコム株式会社 鹿児島南支社
〒891-0122 鹿児島市南栄4丁目3-17
TEL:099-269-1181 FAX:099-269-5178

謹賀新年

本年もよろしくお引き立ての程お願い申し上げます
大增税時代！今からできる自己防衛策
保険, 住宅ローン無料相談承り中
 ファイナンシャルプランナーが効果的な支出改善・資産運用を
 アドバイスします。

MBC **トータル保険**
 0120-253-273
 FreeDial
 MBC開発株式会社 企画事業本部
〒892-8563 鹿児島市礎之口町1-1 TEL.099-225-0114 FAX.099-222-7712

謹賀新年

何でも貸します 設営します
 **平和リース**

松田真義

〒891-0122 鹿児島市南栄2丁目 10 番地
 TEL(099)260-1717 FAX(099)269-6161
 会場設営・仮設資材の事ならお任せください
 イベント・式典等会場設営一式
 仮設足場・一側足場・たて込み簡易土留 他
 プレハブ・仮設トイレ・備品一式

賀 正

総合清掃プランナー

- ◇ハウスクリーニング
 キッチン・浴室・トイレ・じゅうたん
 ガラス・配水管つまり…等
- ◇害虫駆除・消毒殺菌
 (白あり・ゴキブリ・ノミ・ネズミ…等)

有限会社 **南九エンタープライズ**

代表取締役 武田 耕 正

鹿児島市永吉一丁目 2 番 36 号

☎(099) **254-5288** FAX(099) **254-5509**

迎 春

本年も宜しくお願い申し上げます
 一般廃棄物・貯水槽清掃・浄化槽管理・排水管洗浄
 給排水工事・仮設トイレ、ハウスリース
 環境複合型企業をめざす

株式会社 **クリーン産業**

本社：鹿児島市新照院 19-25 TEL 226-4540
 支店：鹿児島北・鹿児島南

迎 春

日本防災工業株式会社

営業種目 鹿児島県知事許可(般-20)第13945号

- 消防施設工事業 ●電気工事業 ●管工事業
- オゾン発生装置(脱臭・殺菌)

〒892-0837 鹿児島市甲突町 11 番 27 号
 TEL 099-225-7878 FAX 099-226-0222
 E-mail : nitibou@dream.ocn.ne.jp

迎 春

本年もよろしくお願い申し上げます
がん全身検査(ペットがんドック)でご安心を
 (割引制度があります オロシティー事務局へご相談下さい)

PET
 Atsuchi Memorial Clinic

厚地記念クリニック
PET(ペット)画像診断センター
 照国町 12-1 TEL:099-226-8871

謹賀新年

本年もよろしく

お願い申し上げます

平成二十六年

鹿児島総合卸商業団地協同組合

理事長 小 正 芳 史

組 合 員 一 同

鹿児島市御本町六番地二二
 電話〇九九(二六〇)二二二
 FAX〇九九(二六〇)二二〇九

「オロシティー経営塾」 広報研修委員会



経営者と中堅社員を対象とした、第 2 回オロシティー経営塾の全日程が平成 25 年 11 月 15 日（金）に終了し、閉講式が行われた。閉講式では、全過程を修

了した受講生 15 名に広報研修委員会玉利佳久委員長より修了証書と記念品が手渡された。

今回の経営塾は、受講者のニーズに沿ったものとなるように、経営幹部コース（全 4 回）と中堅社員コース（全 3 回）の二つのコースが設定された。杉本國雄氏（経営力検定協会会長 他）を講師に招聘し、“生き残りは「行動する経営」と「人財育成」のみ!!”という両コースに共通するテーマのもと、経営幹部コースが「老荘思想と経営」や「非常識経営・行動経営・人財育成」・「年輪経営」について、中堅社員コースが「ドラッガーの自己管理の極意」・「二宮尊徳と報徳仕法」・「講師の体験をもとにした自分の磨き方、伸ばし方」について学んだ。

受講後のアンケートでは、“今後の仕事に活用したい。”、“今後のやるべきことのヒントになった。”、“今すぐ出来る事から始めたい。”といった感想が寄せられた。普段の業務から離れ、改めてじっくりと学ぶことで自分や仕事を見つめ直す良い機会となったようだった。次回のオロシティー経営塾は、今回と同じく二つのコースを設け、3 月から 7 月にかけて月 1 回の割合で開催予定。



「第 3 回さわやか交流フェスタ」 福利厚生委員会

団地内従業員間の交流を目的とした、第 3 回さわやか交流フェスタが 11 月 22 日（金）に奄美の里 展望ホールにおいて、男女約 50 名が参加し、開催された。



福利厚生委員会の塗木委員から「緊張すると思いますが、良い出会いがありますように頑張ってください。」という挨拶を頂き、乾杯の後、参加者全員でクラッカーを鳴らしスタート。司会者の合図のもと、約 20 分おきに男性がテーブル移動を行いながら各テ

ーブルの女性とお互いのプロフィール等について紹介し合った。

今回は、話がしやすいように知り合い同士のグループが同じテーブルとなるようにしたため、始めから話が弾んでいる様子だった。終盤では、抽選会と福利厚生



委員会の宝来委員長によるカップル発表があり、今回は 2 組のカップルが成立した。カップルが成立した 2 組のカップルは、奄美の里からのサプライズプレゼントとして、7 月に新しく生まれたチャペルでの記念撮影が行われた。他の参加者もガラス張りの床など美しい装飾がされたチャペルを見学し、感激している様子だった。



ファミリー・クリスマス・パーティー



12 月 7 日（土）鹿児島サンロイヤルホテルにおいて組合員の家族を招き、恒例のオロシティークリスマスパーティーが開催された。

クリスマス実行委員会で検討を重ね、今回はゲストとして、クリスタルサウンズの黒江祐子さん（キーボード）と前田礼子さん（サクソ）のお二人とジャズシンガーである Takako さんをお招きした。キーボードとサクソのお二人の生演奏の間には、子どもたちが一緒に参加しての



“あまちゃんのテーマ”の合奏やサンタさんから子どもたちへプレゼントが手渡され、終始会場を和ませていた。続いて、ジャズシンガー Takako さんが登場し、落ち着いた歌声のなか、参加者は家族とゆっくりと思い思いに楽しい時間を過ごしていた。



集団健康診断に438名が受診



当組合では、組合員の企業を対象に、年に 1 回集団健康診断を実施しており、今回も 10 月 21 日（月）・22 日（火）・24（木）の 3 日間、オロシティーホール 2 階会議室において実施し、組合員・賛助会員合計 438 名が受診した。

労働安全衛生法により、常時使用する労働者については、年 1 回の定期健康診断が義務付けられている。今回は 10 月中旬に実施予定しており、通常の検診内容の他に、追加で甲状腺がん検査や前立腺がん検査、心不全検査なども実施している。健康な生活の備えとして健康診断は必ず受診しましょう。問い合わせは、事務局総務課まで。

オロシティーホールで消防訓練実施



12 月 20 日（金）、オロシティーホール第 3 展示場に設置している放送設備から出火し熱感知器が作動したという想定のもと、消防訓練を行った。テナントの方々と鹿児島市消防局の方々を交え、消火栓を使っての消火手順の説明や訓練用消火器を使っての射撃訓練、組合事務所内にある自動火災報知設備の操作方法の説明を行った。

今回の消防訓練で、改めて消火栓や消火器がある場所や使用方法の確認が出来、初期消火の大切さについても学ぶことが出来た。



清潔な街・さわやかな街オロシティー
毎週火曜日は環境美化の日です。

《会社敷地周辺の街路樹除草も一緒に》

〇〇〇〇 総務委員会 〇〇〇〇

漏水に伴う改修工事が終了

昨年 9 月初旬に大雨と老朽化のため、オロシティーホール 2 階全体に渡り雨漏れが発生した。更に高圧受電設備を収納している電気室近くでも雨漏りが発生していた。その為、総務委員会で防水工事について検討を重ね、屋上防水工事と 2 階天井の雨漏りした部分の改修工事が昨年 10 月下旬から 12 月下旬に行われ、完成した。



今回の屋上防水改修工事は、電気室・トイレ部分と事務所・会議室部分の 2 カ所、そして屋上棟屋部分の改修を行った。また、2 階大会議室、通路・ロビーの天井も破損していた為、改修工事が行われた。天井の改修工事では、ドアも老朽化していた為、ドア交換も一緒に行われた。新しいドアは、パステル調のやさしい色で、ドアノブはレバー式に変わり、防音性も高められ利便性が高まった。



電気設備改修工事が終了

1 月 11～13 日の連休にオロシティーホール電気室改修工事が行われた。旧高圧受電設備は、会館新築時からの設備ですでに 40 年経過しており、老朽化が進んでいた。今回の改修で変圧器やコンデンサ、配電盤、配線類の交換等、電気室のほとんどの設備が新しくなった。これに伴い効率が上がったことで、節電につながる事が期待される。



左から 取り外した旧設備、新設備変圧器、新設備配電盤

卸団地マップ作成及びHPリニューアル進む

未来戦略委員会が、広報研修委員や店舗を展開している組合員を集め、卸団地マップ作成及びホームページリニューアル作業部会を結成した。新福部会長を中心に昨年の 10 月 24 日(木)の第 1 回から 1 月 28 日(火)の第 6 回に渡って検討を重ねている。

卸団地マップ(仮称)は、地域の方々に卸団地を知っていただき、活性化を図るため、団地内小売業を中心とした地図を作成する目的で進められている。現在は、掲載を希望した組合員やテナント等からデータを集め校正を進めながら、デザインをお願いしたイラストレーターの方との打ち合わせを重ねている。3 月下旬に 3 万部を作成し、組合主催のイベントでの配布や各組合員などに配布を行い、卸団地を PR していく。



現在制作が進められている卸団地マップ

作業部会では、組合ホームページのリニューアルについても検討を重ね、トップページのデザインやページ構成など概ね決定し、現在作業が進めている。リニューアルされる新しいホームページの特徴として、組合員間で情報をやり取りできるように組合員専用の伝

言板が追加されたこと、オロシティからのお知らせをトップページで大きく表示することによって組合や組合員の情報を大きく見やすく表示できるようにしたことなどがある。2 月下旬の更新を目標に作業が進められる。



組合員紹介 株式会社Misumi

九州初となるJX日鉱日石エネルギー 震災対応型ガソリンスタンドをオープン



去る平成 25 年 12 月 17 日(火)、鹿児島市武 1 丁目 24-8 に組合員である株式会社 Misumi が直営する震災対応型のガソリンスタンドがオープンした。

セルフ式の 24 時間営業で建設費は通常の約 2 倍。停電時や浸水の直後でも燃料を供給できるように自家発電機や防水対応の計量機などを備え、水や食料などの備蓄や 2 階建ての建屋屋上に 40 人分の一時避難スペースもある。

株式会社 Misumi は、災害時に燃料や食料などの物資の提供に協力する協定を鹿児島市と結び、締結式では森市長と岡社長が協定書にサインした。今回結ばれた



協定は、地震や水害などの災害が発生した場合、現在 Misumi が鹿児島市で経営しているガソリンスタンドや飲食店など、36 カ所を拠点とし、食料や、ガソリンなどの物資の供給を協力するもの。鹿児島市武にオープンした震災対応型ガソリンスタンドもこうした拠点の一つとして改築したもの。

岡社長は、「油業者として、災害時でも多くの人に油を供給できる態勢を整えることが使命。工夫を重ねて、災害に強いスタンドづくりをやっていきたい。」と語る。その背景には、東日本大震災直後に宮城県にある取引先の工場から燃料を求められ、ガソリンや軽油などをドラム缶に詰め、計 40 本をトラック輸送した経験がある。今では需要が少なくなった新品のドラム缶探しや、油を移す器具の確保などに苦労した。後日、宮城から礼を言いに来てくれ、あらためて緊急時の燃料の重要さを感じたという。

オロシティーホール展示場の予定

【26年2月】

- 1 日 (旬祭 骨董&棚卸大市(1/30~2 日)
- 3 日 尾家産業(株) 2014 春季提案会 (~4 日)
- 6 日 榊加根又本店 2014 春の展示商談会(~9 日)
- 10 日 イdeal(株) 雑貨・衣料の展示販売 (~12 日)
- 12 日 南九州国分(株) フードサービス春夏展示会
- 13 日 阪東機工(株) 展示会 (~15 日)
- 17 日 榊チャイルド社 総合展示会(~21 日)
- 22 日 榊エアーズ デジタルダーツ大会 (~23 日)
- 24 日 榊ジャクエツ 展示会 (~27 日)
- 28 日 イワタニ鹿児島(株) 展示会 (~3/1)

【26年3月】

- 3 日 榊ダスキン ホームサービス春のキックオフ勉強会
- 5 日 榊デジタルフォト鹿児島 春の展示商談会 (~6 日)
- 7 日 フランスベッド(株) 新作発表会 (~10 日)
- 14 日 榊マキタ 電動工具展示会(~16 日)
- 14 日 マルサカ(株) サンニュース春の合同展示会(~16 日)
- 17 日 菅公学生服(株) 鹿児島南高校制服採寸会場(~18 日)
- 29 日 卸団地ふれあい市

組合行事予定

【26年2月】

- 9 日(日) 座禅会/南州寺 6:20 集合
- 17 日(月) オロシティー講演会
オロシティーホール2 階大会議室 (12:00~14:00)
演題:「西郷と大久保の訣別となった
征韓論の真実」
講師:福田 賢治 氏
鹿児島市維新ふるさと館 特別顧問

【26年3月】

- 20 日(木) 第3回オロシティー経営塾
- 29 日(土) 卸団地ふれあい市 (10:00~16:00)

オロティコ (オロシティーバンド) バンドメンバー 募集中♪

オロティコは、スケジュールが合うメンバーが気軽に参加し、オロシティー主催のイベントを始め、様々な場所で演奏を行っています。

オロティコへ参加希望の方は、事務局広報研修委員会担当大良(だいら) Tel: 260-2111 までお気軽にお問い合わせください。学生の頃に楽器をやっていた方、また、初心者の方も大歓迎です。



12月22日 ナーシング 田上苑での演奏

編集後記

先日、JR 鹿児島中央駅に近い鹿児島市の一番街商店街でストリートピアノ 10 台による演奏が行われることを知り、出掛けた。以前、鹿児島空港に行ったとき、展望デッキ入口近くに水色を基調とした絵が描かれたピアノが設置されており、「自由に弾いてください。」と小さな案内が付いていた。そのことを思い出し、面白そうだと思ったからだ。

会場に行ってみると、1 台 1 台それぞれに異なるデザインで描かれたピアノ 10 台が並んでいるのが目に飛び込み、その後ろには「鹿児島 (一番街) 発 お・も・て・な・しフェスタ」という看板が目に入った。ピアノ 10 台による演奏は、4 曲ほど行われたが、ピアノの音だけが次々に重なっていく迫力や表現力は素晴らしかったし、次々と動き出す演奏者の動きも面白かった。



このストリートピアノプロジェクトは、「鹿児島まち自慢快発考舎」によるもので、現在、ストリートピアノは県内 7 カ所に合わせて 9 台。宮崎市や宮城県三陸町にも 1 台ずつあるそうだ。この日は、イベントの為に設置場所から運んできたということだった。家庭で眠っているピアノを寄贈してもらい、運搬や修理、贈呈までの経費は快発考舎が負担し、ピアノのペイントは地域の専門学生や高校、中学校らに依頼し、材料費や調律、披露までの経費は設置する商店街や集客施設に負担してもらうとのことだった。

限られた資源のなかで、それぞれの知恵を絞り、思いをカタチにしている様子が伺えた。その動力源となっているのは、どうにかして活気ある地域にしたいと願う地域への愛着なのだろうと感じる。

我々、鹿児島総合卸商業団地協同組合でも団地内の活性化を図る為、委員会や作業部会を開催し、忙しい業務の合間に参加して頂いている。そして、我々広報研修委員会も同様だ。今年も皆様の協力を頂きながら様々な講演会や研修・演奏会を企画し、少しでも思いをカタチにして参りたいと思います。今年もご指導ご鞭撻のほどを宜しくお願い申し上げます。

平成 26 年 広報研修委員会

委員長 玉 利 佳 久